

## ●補足資料——進路と部活動

第1章では、小・中学生の学習の実態について、第2章では、小・中学生の学習観、勉強観について明らかにした。ここでは、1、2章では取り上げなかった、小・中学生の進路、中学生の将来就きたい職業と部活動の調査結果について補足したい。

小・中学生のどちらにも、「将来、どの学校まで進みたいか」をたずねた結果が表1である。中学生になると、「その他（小学生では“わからない”）」と答える割合は、さすがに低くなる。中学生では成績上位の生徒の60.2%が四年制大学を希望しているが、下位の生徒では20.6%しか希望しておらず、高校までと考える割合は36.8%である。成績による差は、小学生と比較すると大きく、学年が上がるにつれ成績が進路希望に及ぼす影響が大きくなることわかる。

また、地域別の差も顕著で、小学生の段階で四年制大学を希望する生徒は東京で29.3%と最も多く、東北（地方・郡部）で16.2%、四国（県庁所在地）では、23.9%である。中学生になると、四年制大学を希望する生徒が東京で49.4%、四国では45.8%、東北で23.7%と、地域の教育事情、教育意識のちがいによる差が顕著である（表2）。

中学生には、さらに進学したい高校の種類と、30歳くらいになったときに就いていたい職業についてもたずねてみた。

まず、進学したい高校の種類だが、全体で、また男女共に③進学者の多い普通科高校を希望する生徒が最も多く、ほぼ2人に1人の割合である。成績別にかなり特色があり、成績上位の生徒の68.4%、中位の生徒の44.0%が、③進学者の多い普通科高校だが、成績中位の生徒の26.8%、下位の生徒の35.7%が、④そんなに難しくない普通科高校を希望している。中学2年の秋の段階で、自分の成績を加味した進路選択に入っている生徒が多いようである（表3）。

次に、将来就きたい職業について見てみよう。12個の選択肢から1つ選んでもらった結果が表4である。項目中、「先生」というワーディングが効いたのか、全体で希望が多かったのは、②先生、編集者、デザイナーなどの専門的仕事で、特に成績上・中位の女子の生徒で約37%である。一方、男子で、最も多かったのが、③民間企業の事務的な仕事で12.5%、次いで、①医者、弁護士、研究者等の専門的仕事で20.5%、③民間企業の事務的な仕事が17.2%である。男子を成績別にみると、上位の男子の20.5%が、①医者、弁護士、研究者等の専門的仕事を希望しているのが目をひく。

また、女子に専業主婦志向が高いのも意外な結果であった。特に成績下位の女子では25.3%と4人に1人が専業主婦になりたいと答えている。学業成績が不振だと、社会に出て働こうという意欲も減少するのであろうか。女子中学生の意外に保守的な一面がうかがわれる。

最後に、中学生の放課後にかなりのウエートを占めている部活動についてふれておきたい。最近では、厳しいクラブ活動を敬遠して入部しない、いわゆる“帰宅部”の生徒が増えてきたと言われるが、今回の調査の結果は表5の通りであった。

全体の数値を見てみると、部活動に入っていない生徒は10.1%と10人に1人。運動部、文化部で積極的に参加している生徒は65.0%と、大部分の生徒が積極的に部活動に参加している。成績別に見てみると、成績上位の生徒のほうが下位の生徒よりも積極的に参加しており、特に男子における両者の差は大きい。勉強にも部活動にも打ちこんでいる健全な中学生像が浮かんでくる。地域別にみても、かなり差があり、積極的に部活動に参加している生徒は、東京で52.6%、四国64.4%、東北77.7%と、特に東北でさかんである。

表1 成績別にみた進路希望

(%)

	小 5				中 2			
	上位 (760)	中位 (859)	下位 (931)	全体 (2578)	上位 (940)	中位 (557)	下位 (1017)	全体 (2544)
① 中学校まで	0.3	1.2	2.1	1.2	0.3	0.5	1.3	0.8
② 高校まで	9.7	19.8	27.3	19.4	8.1	19.2	36.8	22.2
③ 専門学校・各種 学校まで	9.3	7.6	6.1	7.5	8.5	16.2	19.7	14.6
④ 短期大学まで	17.5	16.1	13.9	15.7	19.6	23.5	18.8	20.0
⑤ 四年制大学まで	39.1	21.1	12.0	23.2	60.2	39.0	20.6	39.5
⑥ わからない (中2はその他)	23.7	34.2	38.3	32.7	2.9	0.9	1.3	1.8

注) ( )内はサンプル数。

表2 地域別にみた進路希望

(%)

	小 5			中 2		
	東京 (868)	東北 (840)	四国 (870)	東京 (842)	東北 (859)	四国 (843)
① 中学校まで	1.2	0.7	1.8	0.7	0.8	0.8
② 高校まで	16.0	26.0	16.4	13.7	36.8	15.9
③ 専門学校・各種 学校まで	9.2	5.5	7.8	11.4	17.7	14.6
④ 短期大学まで	11.2	18.9	17.0	21.1	19.1	19.7
⑤ 四年制大学まで	29.3	16.2	23.9	49.4	23.7	45.8
⑥ わからない (中2はその他)	32.8	32.3	32.9	2.5	0.8	2.1

注) ( )内はサンプル数。

表3 進学したい高校の種類(中学生)

(%)

	男 子			女 子			地 域			全 体 (2544)
	上位 (448)	中位 (267)	下位 (543)	上位 (492)	中位 (290)	下位 (474)	東京 (842)	東北 (859)	四国 (843)	
① 工・商業などの職業科の 高校	12.7	24.3	35.4	6.7	12.1	12.4	7.2	28.5	16.4	17.5
② 音楽や体育などを専門的 に勉強できる高校	3.6	3.4	6.8	7.5	10.0	14.8	8.6	5.8	9.4	7.9
③ 大学へ進学する人の多い 普通科の高校	69.4	43.1	19.9	67.5	44.8	24.5	51.4	33.4	47.9	44.2
④ そんなに入学するのが難 しくない普通科の高校	9.8	23.2	30.4	14.8	30.0	41.8	24.2	28.2	22.5	25.0
⑤ 高校へは進学したくない	0.4	1.5	1.3	0.0	0.0	1.1	1.1	0.7	0.6	0.8
⑥ その他	3.1	3.0	3.1	2.2	1.4	2.7	5.0	1.5	1.7	2.7

注) ( )内はサンプル数。

表4 成績と将来の職業(中学生)

(%)

	男 子			女 子			全 体 (2544)
	上 位 (448)	中 位 (267)	下 位 (543)	上 位 (492)	中 位 (290)	下 位 (474)	
① 医者、弁護士、研究者等の 専門的仕事	20.5	7.5	6.8	11.6	3.8	3.8	9.4
② 先生、編集者、デザイナー などの専門的仕事	9.8	8.2	6.1	36.8	36.9	27.0	20.3
③ 民間企業の事務的な仕事	17.2	15.4	7.6	4.7	5.5	3.8	8.5
④ 民間企業の技術的な仕事	9.8	13.9	9.9	0.8	1.4	0.0	5.7
⑤ 役所や官庁の技術的な仕事	11.2	11.2	7.7	4.9	2.4	1.3	6.3
⑥ 販売関係の仕事	3.8	6.0	8.8	1.6	3.8	5.7	5.0
⑦ 職人や技能工	3.3	3.0	11.8	0.0	0.0	0.4	3.6
⑧ 理・美容師、ウェ이터、 コックなどの仕事	3.1	4.9	8.8	4.1	10.0	15.8	7.9
⑨ 自分の店や工場を経営する	6.9	12.7	13.3	1.0	1.7	2.5	6.3
⑩ 農林漁業	0.9	0.0	1.8	0.2	0.0	0.4	0.7
⑪ 専業主婦	0.0	0.4	0.4	19.5	22.8	25.3	11.4
⑫ その他	11.2	12.7	10.1	10.8	6.9	9.7	10.3

注) ( )内はサンプル数。

表5 部活動参加状況(中学生)

(%)

	成 績						地 域			性 別		全 体 (2544)
	男 子			女 子			東 京 (842)	東 北 (859)	四 国 (843)	男 子 (1277)	女 子 (1267)	
	上 位 (448)	中 位 (267)	下 位 (543)	上 位 (492)	中 位 (290)	下 位 (474)						
1. 運動部で積極的 に参加している	66.3	64.4	51.4	49.0	50.0	44.1	39.2	70.4	50.3	59.3	47.5	53.4
2. 運動部だがサボ りぎみ	15.4	20.2	27.6	11.0	13.4	16.9	20.3	18.5	14.6	21.8	13.8	17.8
3. 文化部で積極的 に参加している	5.1	2.6	2.6	23.6	16.9	17.5	13.4	7.3	14.1	3.6	19.7	11.6
4. 文化部だがサボ りぎみ	4.0	1.9	3.5	7.9	8.6	8.0	7.7	2.3	7.0	3.3	8.1	5.7
5. 入っていない	7.6	9.7	13.1	6.9	9.3	12.9	16.9	0.5	13.2	10.5	9.7	10.1

注) ( )内はサンプル数。